

# 平成28年度 第5回清里区地域協議会次第

日 時：平成28年7月11日（月）

午後1時30分～

場 所：清里区総合事務所 第3会議室

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 所長あいさつ

## 4 協 議

(1) 平成28年度上越市地域活動支援事業の審査について

資料 No. 1

- 1) プレゼンテーション
  - 2) 事業の採択について
  - 3) 事業の補助金額について
- ※追加募集実施の有無

(2) 平成28年度視察研修の実施について

資料 No. 2

## 5 その他

(1) 清里区地域協議会委員研修会の開催について

日 時： 月 日 ( ) 時 分から

会 場：清里区総合事務所 第3会議室

(2) 地域協議会委員への勤務先への協力依頼について

資料 No. 3

(3) その他

## 6 閉 会

## 平成 28 年度上越市地域活動支援事業（清里区）の審査手順

## 1. 事業提案書受付、提案書・審査票委員送付

※各委員は提案事業内容及び審査基準等の確認及び質問等を検討

## 2. 地域協議会で提案事業のプレゼンテーション

- (1) 委員採点、採点票提出
- (2) 提案事業の個別審査
  - ① 採択すべき・採択すべきでない事業の決定
  - ② 補助金額の決定 ※配分補助金残額の取扱い決定

A. 採択すべきでない事業  
※ 採択すべきでない理由

B. 採択すべき事業  
※ 補助金額の決定  
※ 事業者への意見

※ 配分額に係る残額の取扱いを決定  
(追加募集実施の有無について決定)

## &lt;地域活動支援事業の流れ&gt;

- ① 清里区に係る平成 28 年度の地域活動支援事業の採択方針案について（報告）
  - ・・・地域協議会長→所長
- ② 地域活動支援事業の審査について（依頼）
  - ・・・所長→地域協議会長
- ③ 審査の実施（提案団体プレゼンテーション、審査）
  - ・・・地域協議会
- ④ 地域活動支援事業の審査について（報告）
  - ・・・地域協議会長→所長
- ⑤ 地域活動支援事業に係る結果通知の送付及び補助金交付申請書の提出について（依頼）
  - ・・・市長→提案団体
- ⑥ 補助金交付申請書
  - ・・・提案団体→市長（総合事務所）
- ⑦ 補助金交付決定通知書
  - ・・・市長（総合事務所）→提案団体
- ⑧ 事業実績報告書
  - ・・・提案団体→市長（総合事務所）
- ⑨ 補助金交付確定通知書
  - ・・・市長（総合事務所）→提案団体

1. 採点対象

事業名	〇〇活性化事業
提案者名	きよさと〇〇会 代表 〇〇〇〇

「適合しない」が6名  
以上の場合は不採択

2. 採点内容

(1) 基本審査

基本審査内容	左記目的との適合性
・地域の課題解決や活力向上に向け、地域活動資金を 28 の地域自治区に配分し、住民の自発的・主体的な地域活動を推進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適合する <input type="checkbox"/> 適合しない
適合しない理由	

「適合しない」場合は(2)、(3)記載不要

(2) 清里区の採択方針

清里区の「採択方針」	左記方針との適合性
<p><b>1 優先して採択する事業</b></p> <p>(1) 地域の健康福祉、青少年の健全育成を図る事業</p> <p>(2) 地域の歴史文化、スポーツ活動を図る事業</p> <p>(3) 地域の環境改善、景観づくり、自然環境保全を図る事業</p> <p>(4) 地域の資源を活かした地域振興及び地域を担う人づくりを図る事業</p> <p>(5) 地域の安全・安心を図る事業</p> <p><b>2 その他の事業</b></p> <p>優先して採択する事業以外に、地域の課題を主体的に捉え、広く地域の活性化につながる事業</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 適合する <input type="checkbox"/> 適合しない

「適合しない」が6名  
以上の場合は不採択

「適合しない」場合は(3)記載不要

(3) 共通審査基準

審査項目	審査基準	配点	採点欄
①公益性	・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか ・全市的な方向性と合致しているか ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか	5	3
②必要性	・地域の実情や住民要望に対応したものか ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか ・緊急性の高い提案事業であるか ・ほかの方法で代替できないものであるか	5	3
③実現性	・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか ・資金調達の規模や時期に無理はないか	5	3
④参加性	・提案事業の実施に当たり、多くの住民等の参加が期待できるものか	5	3
⑤発展性	・新たな取組の視点はあるか ・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか ・助成事業等の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか	5	3
合計		25	15

\* 採点は整数で行ってください。

(4) その他特記事項

(記載欄)	委員全員の平均点が15点未満の場合は不採択
-------	-----------------------

## 平成28年度清里区地域協議会視察研修(案)

1. 期 日 平成28年8月24日(水)
2. 視察場所 糸魚川市小滝地区(糸魚川市役所、高浪の池高原交流センター)
3. 目 的 ・糸魚川市における中山間地域振興の取組について  
・小滝地区における地域おこしの取組について
4. 日 程

時刻	行程	備 考
12:45	清里区総合事務所:発	・地域協議会委員12名 ・清里区総合事務所 名
13:00	上越IC	
13:30	糸魚川IC	
13:40	糸魚川市役所(定住促進課):着	
	研修① (定住促進課・地域おこし協力隊員)	○糸魚川市における中山間地域振興の取組について ・各種事業の取組と実績、効果について (地域おこし協力隊、地域づくり事業、移住・定住・空き家活用)
14:30	糸魚川市役所(定住促進課):発	
15:00	高浪の池高原交流センター:着	
	研修② (白馬山麓国民休養地運営協議会)	○小滝地区における地域おこし活動について ・高浪の池観光施設管理運営状況について ・その他
15:30	高浪の池高原交流センター:発	
15:40	小滝ヒスイ峡:着	
15:50	小滝ヒスイ峡:発	
16:30	糸魚川IC	
17:00	上越IC	
17:30	清里区総合事務所:着	

糸魚川市視察研修資料

(糸魚川市の取組：糸魚川市HP、小滝NAVI抜粋)

区分	No	担当部署	事業名	目的	概要			※上越市の施策
					対象者	事業内容	備考	
地域づくり支援	1	定住促進課	地域おこし協力隊	住民と共に地域に潜在する地域力の維持、活性の強化を図りながら、任期終了後の定住に向けた活動をする市の非常勤職員	-	【小滝地区】 ・布川絵美隊員 (H27.4.1配属) ・小滝地区の振興対策 (地区観光施設の管理運営支援、集落共同作業支援、情報発信等) 【定住促進課】 ・荒井祐太隊員 (H27.6.1配属) ・移住、定住に関する業務、地域おこし支援 【募集中 (7月22日まで)】 ・隊員A (上早川地区振興担当) ・隊員B (地域づくりファシリテーター)		【大島区】 ・宮本小雪隊員 (H28.4.1配属) 【募集中】 ・柿崎区2名 ・吉川区1名
	2	定住促進課	地域づくり活動支援事業	自主的・主体的な地域づくり活動を促進するため、地域づくりプランの策定や実現に係る活動の支援を行う。	地域づくり協議会	・プラン策定事業100/100 ・プラン実現事業100~50未満/100	学識経験者、市職員の審査委員会審査	地域活動支援事業
	3	定住促進課	まちづくりパワーアップ事業	市の活性化につながり、広く市民や市に貢献する事業	市民または市出身者で構成された団体	・ソフト事業1/2補助 (25~500千円) ・ハード事業1/2補助 (20~1,000千円)	学識経験者、市職員の審査委員会審査	地域活動支援事業
	4	定住促進課	大学等連携集落活性化実践事業	大学等が集落と連携し行う地域活性化を目的とした活動に支援	対象事業を行う大学等	・教員、学生の実践活動に係る宿泊費ほか (対象経費2/3以内 50~400千円)	1年に1回、2年間まで	大学生の力を活かした集落活性化事業 (県)
	5	定住促進課	地域生き生き集落サポーター事業	・高齢化率の高い集落を対象に、各種共同作業を行うボランティア事業	高齢化率が概ね50%以上の集落	・側溝の土砂上げ・地元管理の道路、農道、用排水路の草刈、清掃作業・地区集会施設、消防格納庫の除雪作業等	サポーター登録	中山間地域助っ人隊事業
移住定住支援	1	定住促進課	空き家情報提供制度	市内の空き家及び利用希望者に関する情報の登録を通し、空き家の有効活用を図る。	空き家所有者 (登録)	・情報提供のみ ・ (公社) 新潟県宅地建物取引業協会 上越支部を紹介	H19.6~	空き家情報バンク制度 (H25.5)
	2	定住促進課	空き家改修事業	市外からの移住、定住を促進するため。	市空き家情報提供制度による購入住宅	・移住のための空き家改修費用の補助 ・補助率1/3、限度額500千円		※上越市空き家等対策計画策定中
	3	定住促進課	家財道具等処分補助金	市外からの移住、定住を促進するため。	市空き家情報提供制度による売却住宅	・空き家売却で実施する家財道具等の搬出及び処分経費 ・補助率1/2、限度額100千円		※上越市空き家等対策計画策定中
	4	定住促進課	暮らし働く応援プロジェクト事業	定住人口の増加を図るため	U・Iターン希望の県外在住の若者	・1か月間のインターンシップ事業 ・上限50千円/月	H27実績 (利用者1人、日数55日)	
	5	定住促進課	移住体験事業短期滞在宿泊施設業務委託	移住定住促進の一環として移住者の下見、市のイベント参加者への助成 (宿泊施設への助成)	空き家物件下見、移住のための引越し、イベント参加者等	・1泊素泊まり1人1,000円+税で宿泊 (温泉施設の場合+入湯税)	市内宿泊9施設連携	体験施設紹介 (大島区、板倉区、柿崎区)
	6	定住促進課	U・Iターン促進住み替え応援事業	定住人口の増加を図るためU・Iターン者向けの住宅支援	U・Iターン者	・賃貸住宅家賃の一部補助 ・補助率1/2、補助上限額30千円/月		新規就農者住居費補助金
	7	定住促進課	U・Iターン修学資金返済支援事業	若者の地元定着を目指し、地元就職の促進及び若者人材の確保を図る。	修学資金返済が必要なU・Iターン者 (大学等卒業8年以内)	・就職時の借入残額、返済額に応じた補助 (補助年：看護師・介護福祉士最大8年、その他最大4年)		Uターン促進奨学金返還支援事業 (県)
	8	定住促進課	地元で頑張る大学生等新幹線通学応援事業	大学生等の市内地域活動への参加の促進及び地元への定着を図るため。	大学院、大学、短期大学、専門学校に通学する市内在住者	定期券購入費1/2補助		上越市定住促進奨学金
	9	定住促進課	ふるさと回帰同窓会応援事業	・定住人口の増加と地域経済の活性化	市内の学校を卒業した者 (出席者10人以上、市内5人以上)	・市内開催される同窓会に補助 (49歳以下：市内在住者×1,000円+市外者×3,000円、50歳以上出席者×1,000円)		
	10	商工農林水産課	ふるさと就職資金貸付制度	・就職に必要な資金の貸付。利息分を一括補助。	U・J・Iターン者	・貸付額：単身I・J・Uターン者 2,000千円以内、家族I・J・Uターン者 4,000千円以内、貸付期間5年以内		
婚活支援	1	定住促進課	縁結びコーディネート事業	結婚を希望する男女が出会えるきっかけづくりなど出会いの支援や結婚の相談などサポートする。	縁結びコーディネーター (委嘱)	・縁結びコーディネーターによる活動及び年3回程度の情報交換会		
	2	定住促進課 (環境生活課)	ハッピー出会い創出事業	結婚を希望する男女の出会いの場となるイベントなどの提供	市内住所の法人、団体	・婚活イベントなどを開催する団体に補助 ・補助対象経費の上限100千円 (バス借上時200千円)		
	3	定住促進課	結婚相談所入会支援事業	結婚支援	市内在住の20歳以上	・ (株) ツヴァイの入会費用2/3補助、月会費個人負担	本社東京、全国56店舗、受付新潟支店	
小滝地区	1	白馬山麓国民休養地運営協議会	高浪の池周辺観光施設管理運営 (委託)	・キャンプ場 ・グラウンドゴルフ場 (8ホール、3コース) ・高原交流センター (食堂、研修ホール) ・売店「翠」 ・フィッシングパーク (H22改修)				
	2	小滝山菜活用・地域活性化協議会	たかば (オオイタドリ) を採取、商品化	・小滝産たかば (ピクルス味、油炒め、ごまあえ味) ・タカバおやき				
	3	小滝生産森林組合	特産物販売所「明星」の運営	・地元で採れた特産物販売 (土・日・祝日 10:00~16:00)				

平成 28 年 月 日

〇〇〇〇社

〇〇 〇〇 〇〇 様

上越市長 村山 秀幸  
(自治・地域振興課)

上越市地域協議会委員活動への御協力等について (お願い)

日頃から、市政の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、市では平成 17 年の市町村合併を機に、自主自立のまちを実現していくための仕組みとして「地域自治区制度」を導入し、市内全域に 28 の地域自治区を設置しています。各地域自治区には、地域の課題などについて話し合い、市長などに意見を述べることができる「地域協議会」が設けられています。

このたび、貴社にお勤めの 〇〇 〇〇 様が、〇〇区地域協議会の委員に選任され、御活躍いただくこととなりました。

つきましては、地域協議会は月 1 回程度の会議のほか、年 2～3 回の研修会などを開催いたしますので、ご本人から申し出がありました際には、休暇の取得等、地域協議会の活動に参加しやすい環境づくりに御配慮くださいますようお願い申し上げます。

◎委員の任期 平成 32 年 4 月 28 日まで

【担当】

上越市自治・地域振興課 自治推進係  
住所 上越市木田 1 丁目 1 番 3 号  
TEL 025-526-5111 (内線 1429、1584) FAX 025-526-6114  
E-mail jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

【〇〇区地域協議会事務局】

上越市〇〇区総合事務所 総務・地域振興グループ  
住所 上越市\*\*\*\*\*  
TEL 025-\*\*\*-\*\*\*\* FAX 025-\*\*\*-\*\*\*\*  
E-mail \*\*\*\*\*@city.joetsu.lg.jp

1 採点結果一覧表

事業 番号	事業名	事業主体	事業提案		基本審査・採択方針審査結果				補助金額 (案)	共通審査基準審査結果			特記事項
			事業費	補助金 希望額	判定	審査項目	○	×		審査項目	平均点	総得点	
8	古民家で生の演奏を楽しむ事業	稲文字の里 棚田実行委員会	89,460	89,000	○	1.基本 審査	11	0	89,000	①公益性	3	41	【基本審査11名、清里区採択方針審査11名、共通審査11名】 ・今後も環境を整備したりして、継続できるよう努力してください。 ・今後の取組として山間部にお住まいの方々に元気に生き生きと生活作りに取組んでいただけるよう、頑張ってください。 ・生の演奏を身近な環境で聴くことは、とても良いことだと思います。今後も続行していただきたいと思います。 ・今後拡大していくこと望む。 ・今後たくさん出てくるであろう空家対策も考えてください。
				○	2.清里区 採択方針	11	0	②必要性		3	41		
				○	基本・採択方針審査結果			③実現性		4	45		
								④参加性		3	42		
								⑤発展性		3	43		
								合計		19	212		
9	龍神太鼓後継者 育成支援事業	きよさと龍 神太鼓の会	706,880	686,000	○	1.基本 審査	12	0	686,000	①公益性	4	53	【基本審査12名、清里区採択方針審査12名、共通審査12名】 ・青少年健全育成の面からも重要な活動であり、今後益々その活躍を期待する。 ・青少年の育成の面からも頑張ってください。
				○	2.清里区 採択方針	12	0	②必要性		4	51		
				○	基本・採択方針審査結果			③実現性		4	49		
								④参加性		3	46		
								⑤発展性		4	53		
								合計		21	252		
10	清里中学校生徒 による清里のP R事業	清里区青少 年育成会議	120,000	120,000	○	1.基本 審査	12	0	120,000	①公益性	4	51	【基本審査12名、清里区採択方針審査12名、共通審査12名】 ・新しい試みであり、頑張ってください。 ・新しい発想で今後が楽しみです。
				○	2.清里区 採択方針	12	0	②必要性		4	48		
				○	基本・採択方針審査結果			③実現性		4	51		
								④参加性		3	46		
								⑤発展性		4	50		
								合計		20	246		
11	シャイニズ JVC活性化事業	シャイニ ズJVC	632,640	621,000	×	1.基本 審査	1	11	不採択	①公益性	0	4	【基本審査12名、清里区採択方針審査1名、共通審査1名】 ・清里区内における提案事業としては、住民の参加が期待できず信頼性が乏しい。 ・清里区の子ども達が少なくなったためチーム名から「清里」を外し、他の区域からの子ども達で構成されているチームについては、清里区の地域活動とは認められない。 ・チーム名に清里を入れたら可 ・清里地区の子どもたちの地域活動とは考えられない。 ・清里小学校の子どもたちの人数が少なく、あまりにも金額が多く納得できない。ユニホーム代がかなり高いのが問題である。 ・全額でなくても援助してほしい。 ・今後の健闘を望む。来年に向けて頑張ってください。 ・清里区の住民が中心の活動ではないから。 ・メンバーの広域性を考えると、清里区の地域活動支援事業の審査にはなじまないと思われる。 ・清里区の為の支援事業なので不相当。
				×	2.清里区 採択方針	1	0	②必要性		0	4		
				×	基本・採択方針審査結果			③実現性		0	4		
								④参加性		0	3		
								⑤発展性		0	4		
								合計		1	19		
合計	差引配当額 1,415,000	配当残額 520,000	1,548,980	1,516,000					895,000				
総合計	配当額 5,300,000	配当残額 520,000	6,479,172	6,022,000					4,780,000				